

平成 31 年度 全国学力・学習状況調査の結果

教科に関する調査の結果

〈特徴のあった主な問題〉（○：正答率の高かった問題、●：課題の見られた問題）

- 国語 文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ 83.7%
- 国語 書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する 80.0%
- 数学 平行移動の意味を理解している 81.6%
- 数学 反例の意味を理解している 70.5%
- 英語 語と語の連結による音変化をとらえて、情報を正確に聞き取ることができる 86.3%
- 英語 教室英語を理解して、情報を正確に聞き取ることができる 84.7%
- 国語 封筒の書き方を理解して書く 49.5%
- 国語 文章の展開に則して情報を整理し、内容を捉える 50.0%
- 数学 反比例の表から、X と Y の関係を式で表すことができる 32.1%
- 数学 資料を整理した表から最頻値を読み取ることができる 36.3%
- 英語 まとまりのある文章を読んで、説明文の大切な部分を理解することができる 31.6%
- 英語 一般動詞の 1 人称複数過去時制の肯定文を正確に書くことができる 25.3%

〈全国との比較〉（平均正答率% 整数値）

	国 語	数 学	英 語	英語(話すこと)
西谷中	6 4	4 8	4 9	2 1
全 国	7 2	5 9	5 6	3 0

〈概況〉

従来の区分である「知識」に関する問題では、いずれの教科も正答率の高い問題があったが、「活用」に関する問題では、正答率が低く、課題が見られた。また、全般的に全国平均には届かなかった。

生活・学習に関する調査の結果

〈特徴のあった主な質問〉

- ◇「毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか」の質問では、「している」と回答した生徒が 35.1%と、全国平均（33.6%）よりも多く、「どちらかといえば、している」を含めると 7 割以上の生徒が、規則正しく就寝している様子が見える。
- ◇「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1 日当たりどれくらいの時間、勉強しますか（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間も含む）」の質問では、3 時間以上と回答した生徒が 15.7%で、全国平均の 9.9%を大きく上回っている。また、2 時間以上 3 時間より少ないと回答した生徒が 33.0%であったことから、5 割近くの生徒が、平日 2 時間以上、家庭学習（塾、家庭教師等を含む）をしていることが分かる。
- ◇「国語の勉強は好きですか」の質問では、「当てはまる」と回答した生徒が 30.9%と全国平均の 24.6%を上回っている。また、「どちらかといえば、当てはまる」も 30.9%と、合わせて 6 割以上の生徒が、国語の勉強が好きであることが分かる。
- ◇「数学の授業の内容はよく分かりますか」の質問では、38.2%の生徒が、「当てはまる」と回答し、全国平均の 34.8%を上回っており、「どちらかといえば、当てはまる」の 38.7%と合わせると、約 77%の生徒が数学の授業が分かると回答している。